

2017年度
合格体験記

TACだから合格 できました！

Congratulations!



ヨシダ マサコ
吉田 匡子さん

2017マン管:合格
2017管理業:合格

受講コース:W合格本科生S
(教室講座)
受験回数:マン管／1回
管理業／1回
職業:会社員

TACの学習カリキュラムには、無理なく短期間で合格できるノウハウが詰まっていると思います。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

宅建士試験と学習内容が重複しており、短期間の学習でも合格が狙えると薦められたことがきっかけで、マンション管理士・管理業務主任者試験を受験しようと決めました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

独学は自分のペースで勉強できますが、モチベーションを保つことや効率よく学習することが困難です。受験指導校を利用し熟練した講師の講義を受けることで、内容が頭に入り易く理解を深めることができ、結果、合格への近道になると考えたからです。

TACを選んだ理由・決め手

関西で教室講義を実施している受験指導校は限られており、またTACなら優秀な講師陣、カリキュラムやテキストなどが揃っていることから、民法・区分所有法などの法律を再度学習し、知識を確実なものにするにはベストな環境であると考えたからです。

効果的な学習方法

週に一度の講義後、テキストをしっかりと読み、次回の講義までに過去問を3回解き、ミニテストで8割取ることを目標にしました。過去問題集の解説を繰り返し読むことで理解を深めました。答練等で間違えた箇所はノートに書き留めて、同じ間違いをしないように努めました。

仕事等と試験勉強の両立法

4月からの学習でしたので、時間的に余裕があったと思います。内容の濃い学習をするためにも学習時間を決めて、短時間で集中して知識を修得するように心がけました。また、思い切って気分転換をするなど精神的なバランスを取る時間を大切にしていま

した。

TACを受講して良かった点

＜講師＞

講師の方は熟練したベテランの方でした。基礎を重視した講義ですが、充実した内容で分かりやすかったです。

＜教材＞

総合テキストは過去に本試験で出題された箇所がほぼ網羅されており、しっかり読めば理解できるように書かれてありました。また重要な箇所は太字・赤文字・網掛けになっており、一目で探し出せるようになっていて助かりました。

＜カリキュラム＞

TACのカリキュラムは無理のないペースで進められるように工夫されており、そこから逆算して自分の予定や復習の計画を組むことができました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試は本試験の臨場感を体感できる大切な試験だと思います。本試験では緊張しますので、本来の実力を出すことは難しいものです。全国公開模試を体験することで、本試験では緊張がやわらぎ、平常心を保つ練習になりました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

全ての試験に共通して言えることですが、資格試験は傾向と対策です。どのような試験なのかをよく知って、対策を練ることが大切だと思います。TACの学習カリキュラムには、無理なく短期間で合格できるノウハウが詰まっていると思います。



タダノ マサアキ
只野 昌明さん

2017管理業:合格

受講コース:W合格本科生S
(DVD通信講座)
受験回数:管理業／1回
職業:建設・住宅関連

独学では習得できないプロの講師の凄味がありました。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

現在、整備のメンテナンス業務を請け負っており、今後自分の体力面を考えた時、無理のない事業としてマンション管理がいいかもしれないと思い、それならば少しでも早い資格取得をと考えました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

宅地建物取引士試験の受験勉強当時に感じたことは、プロの講師による教えの必要性でした。独学では特に「民法」などの科目は、自分の解釈・理解だけでは理解出来ない箇所がありましたので、プロの講師による教えの必要性は今回も同様でした。

TACを選んだ理由・決め手

「マンション管理士」「管理業務主任者」の受験指導校をインターネットで探していたら、やはりネームバリューの点でTACがいいと思い、選ぶことに決めました。

効果的な学習方法

DVD通信講座を受講していましたが、1回目は通常速度で、2回目以降は倍速で視聴したことで、濃厚な学習が可能となりました。またミニテスト・過去問題集に関しては、最初は全ての問題を解き、不正解の問題には×をつけて、2回目は×の問題のみをやり、その後は×がなくなるまで繰り返し解いていました。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

管理業務主任者試験には合格しましたが、マンション管理士試験は不合格でした。敗因は過去問を暗記するような学習になってしまい、テキストの読み込み、深い理解と応用力が不足してしまったような気がします。

仕事等と試験勉強の両立法

幸いなことに自営業でしたので、時間のコントロールが効きやすい状態なのは有利であったと思います。まずは生活時間の中に勉強時間を組み入れ、勉強しないとその日一日が不快な状態に陥るという習慣を作ることが大事だと思います。

TACを受講して良かった点

＜講師＞

講義中、例え話や脱線話などありますが、却ってそれがよく記憶に残り、そこから問題を解くヒントやベンチマークとなることが多く、それが独学では習得できないプロ講師の凄味だと思います。

＜教材＞

教材は発送されてくるものでしたが、その日程が私にとってはちょうどいいタイミングでした。

＜カリキュラム＞

DVD通信で学習する場合、講義視聴の前にはできるだけ早めに予習を行っておくことをおすすめします。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試の段階では、本試験まで一ヶ月ぐらいしか時間がないため、そこからいきなりの追い込みは非常に難しいものになります。従って、全国公開模試までには一度ピークを持ってきて、残りは軌道修正程度の学習状態が望ましいと思います。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

全国公開模試は必ず受験し、そこまでに自分のピークを持ってきてください。また毎日どこかの時間帯で勉強しなければ、気持ち悪くしてしまうぐらいの生活習慣を作ってみてください。

マ ナ カ トモ アキ
間中 友明さん**2017管理業：合格**受講コース：W合格本科生S
(教室+Web講座)

受験回数：管理業／2回

職業：小売業

教室講座の臨場感や同じ志を持った仲間の存在が合格へ向け、自分を奮起させてくれました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

過去に宅地建物取引士は取得していましたが、工作上、ビル管理会社との契約や折衝を行うことが多いため、交渉にも役立つのでは?と考え、目指したことがきっかけです。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

宅地建物取引士試験勉強の際、独学では失敗し、受験指導校を利用し、合格に必要な勉強方法、重要ポイントなどを教えてもらったことで短期合格でき、その経験から決めました。

TACを選んだ理由・決め手

他社といろいろ比較しましたが、校舎が仕事場から比較的近く、重複受講制度や空いた時間に利用可能な自習室の存在もありました。また校舎もキレイで、自習するにも静かな環境で勉強に集中してできるため、TACが最適と考え、学ぶことに決めました。

効果的な学習方法

講義で頂いた答練や講義ポイントをまとめた解説は凄く役立つので、テキストを見ながら復習すると理解が深まります。講師の言葉やキーワードをひたすらテキストに書き込んだことで、重要度が見た目で分かるオリジナルな教材になりました。あとはミニテストで不正解だった箇所を科目別に弱点ノートを作成し、受験直前に何度も見返し再チェックすることで、理解力を上げられます。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

受験終盤に集中して過去問の確認作業を行いました。もったいない段階で取り組み効率が良かったと思います。自宅ではいろいろな欲求に負けてしまうため、自宅学習は一切行わず、その分をとにかく毎日TACに通うようにしたことが良かったと思います。

仕事等と試験勉強の両立法

合格までのスケジュールにしたがって、毎日の配分を決め、仕事への影響が極力出ないようにしました。どうしても残業が多く続く時もありましたが、周囲に資格取得を目指すことを公言していたため、配慮して頂いたことが両立できた要因かと思います。

TACを受講して良かった点**<教材>**

総合テキストが上・中・下に分かれ、カバンにも入りやすく持ち運びにちょうど良いです。過去問題集も科目別に編集されているので、苦手分野の把握が簡単にできます。

<カリキュラム>

自分の都合が合えば、午前は渋谷校、午後は八重洲校と受講も可能で、聴き逃した講義の学習ができます。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

本試験と同形式で受験できるため、本番当日の緊張は緩和できます。また、自分の弱点を事前に把握できることで、最終チェックを行い知識の修正が可能です。最後の頑張りで強化できた結果、2～3点の点数UPにつながったと思います。

オプション講座の活用方法や受講して良かった点

管理業ヤマかけ講義は、最後の確認作業として学ぶことができ、違う角度で見ることで、自身の考え、理解のズレを直前に修正することができます。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

宅地建物取引士試験から管理業務主任者試験を受験しましたが、法令が馴染みやすく、抵抗無く頭に入ってきます。私は通学で学びましたが、教室の臨場感や毎日遅くまで頑張って勉強している仲間がいることで、自分を奮起できました。教室講座の検討価値は大いに有ります。

サ トウ ノリ コ
佐藤 伯子さん**2017管理業：合格**受講コース：W合格本科生S
(DVD通信講座)

受験回数：管理業／2回

TACと自分を信じ、コツコツと勉強を積み重ねていけば、合格は可能です。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

宅地建物取引士の資格取得後、更なるスキルアップとして、またマンションに関する法律関係などを知ることができると思い、管理業務主任者を目指すことにしました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

独学で学習するには限界があり、モチベーションを保つことが難しいと思いました。DVD通信講座では、定期的に送られてくる教材で学習ペースを掴むことができ、本試験までの道のりを挫折することなく受講できました。

TACを選んだ理由・決め手

TACは、宅地建物取引士の資格取得の時にもお世話になっており、大変良かったからです。講師のとても分かりやすく丁寧な講義が魅力的であり、教材も優れていたため、迷わずTACで受講することを決めました。

効果的な学習方法

DVDで講義を視聴後、もう一度テキストを読み、ミニテストや過去問を解きました。解けなかった問題にはチェックを入れ、再びテキストを読み返し、問題を解くことを繰り返しました。言葉の意味が分からない時は調べ、テキストに書き込み覚えるようにしました。答練は本試験と同じような時間配分で挑むように心がけていました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

講義を受講後、テキストを読み、まだ理解不足の段階で過去問を解き、理解したつもりになっていた部分がありました。そこで、テキストを隅から隅まで熟読し理解した上で過去問を解くように変えていった結果、合格することができました。

仕事等と試験勉強の両立法

一日のスケジュールの中で何時間勉強するのかを決めて、それに沿って、テキストを熟読し問題を解くということを行っていました。また、その日に勉強する項目を決め、終了しないという一日が終われない状況を作っていました。

TACを受講して良かった点**<講師>**

DVD通信講座では、講師の初学者でも分かりやすく丁寧な説明と引き込まれる講義のテンポの良さが大変良かったです。実際、講師の方にお会いする機会があり、お話をさせていただいたことも勉強を頑張る上で励みになりました。

<教材>

TACのテキストは細かく丁寧に書きこまれているので、初学者にも分かりやすいと思います。ミニテストや答練、過去問題集も良問が多く、解説が理解しやすく書かれているので、学習しやすかったです。

<カリキュラム>

カリキュラムはテキストに沿って構成され、きちんと理解をしてから次の項目に進めるので、とても良かったです。答練も少しずつ難易度が上がっていくので、勉強を継続することができました。

フォロー制度の活用方法や良かった点

テキストを読んでも理解できない部分や、過去問題集の中で分からない所などは、質問メールを利用していました。講師の丁寧で分かりやすいメールの返信内容を何度も読み、テキストの余白に書き込んでいました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

本試験受験と同じ気持ちで挑みました。自分の理解度、自分の弱点など知ることができて、その後の学習に活かすことができました。

オプション講座の活用方法や受講して良かった点

ヤマかけ講義は、重要な部分がいち早く、コンパクトにまとめられているため、最後の確認のために何度も繰り返し学習をすることができました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

TACの講座を利用し、毎日コツコツと勉強を積み重ねていけば、必ず合格できると思います。専門用語が多く理解できない場合は、講師に質問し、繰り返し学習をしていくことが大切だと思います。TACを信じ、自分を信じて頑張ってください。

ミドリ カズ オ
緑川 和男さん**2017管理業：合格**受講コース：W合格本科生S
(教室+Web講座)

受験回数：管理業／2回

問題演習で間違えた選択肢は何度も繰り返して知識を定着させました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

10年以上前、宅地建物取引士を取得しており、60歳を過ぎてからの生活を考えた時、一つでも資格を持っていた方がいいと思い、またマンション業界はこれからもニーズの高い業界になるだろうと思ったからです。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

市販されているマンション関係のテキストに目を通したところ、区分所有法などマンションに特化していることが書かれていて難しいと判断し、また独学では、遠回りになることが他の試験からも分かっていたからです。

TACを選んだ理由・決め手

他社と比較して教室講座が充実し、また過去に宅地建物取引士・行政書士でもTACにお世話になっていて合格することができ、講義が大変分かりやすく、教材の使いやすさも分かっていたことが決め手の理由です。

効果的な学習方法

一言で言うと、反復演習に尽きると思います。毎回講義で行うミニテスト・基礎答練・直前答練で間違えた選択肢の問題を中心に復習を心がけるようにしていききました。また、忘れてならないのは過去問で、TACでは7年間分の過去問題集が配布されるので、間違えた選択肢を中心にテキストに書き込みをして知識を定着させました。なお、Webフォローを教室講座に加えることもお勧めします。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

この試験はマンションに特化していますので、慣れるのに時間がかかってしまいました。設備に関する知識も必要で頭に定着しにくかったのですが、これはTACの講師が配ってくれたイラスト図でイメージするなど工夫しました。

仕事等と試験勉強の両立法

仕事のある平日は早朝に起床し、会社に着後、1時間程度学習し、できるだけ学習時間の確保に努めました。土曜日はTACの講義があったので、終了後ミニテストや過去問題集を繰り返しました。

TACを受講して良かった点**<講師>**

マンション業界に詳しい講師で、テキストに沿った丁寧な解説と、要点だけを説明してくれていたことも助かりました。

<教材>

テキストも問題集も良かったと思います。特に過去問題集は直近の7年間分を集約していて、各分野別になっていたのも使いやすかったです。また直前期に使用した総まとめレジュメも最後の仕上げにピッタリで、知識の整理に役立ちました。

<カリキュラム>

基礎期・応用期・直前期のそれぞれに講義と答練が組まれていて、カリキュラムに沿って学習すれば、効率良く学習でき、スケジュール管理も可能です。TACのカリキュラムを信じてついていけば問題ないと思います。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

TAC以外の受験生も受けに来ますので、本試験の雰囲気になれることができます。また、時間配分を考えつつ、どの分野から解けば気持ちに余裕を持てるか等、解く順番を試せたことも良かったです。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

一言で言えば継続であり、つまり合格するという強い意志の継続だと思います。区分所有法や設備の問題など、分かりづらいと感じることもあるかもしれませんが、TACを信じて続けていけば、必ず合格できると思います。

サイ マ ケイイチ
才間 恵一さん**2017マン管：合格**受講コース：マン管本科生S
(Web通信講座)

受験回数：マン管／1回

職業：不動産関連

難関資格試験だからこそ「合格したい」という強い気持ちが大切です。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

義父が営む不動産業の手伝いをする中で、「マンションに関する知識を深めたい」という気持ちが芽生えたことで受験に至りました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

独学では、自身の性格上、「細部へのこだわり」を持ちすぎる等の遠回りをしてしまう恐れがあると考え、効率よく一発合格をするためには、「受験指導のプロに指針を立てていただくことが確実である」と判断しました。

TACを選んだ理由・決め手

宅地建物取引士・管理業務主任者試験の際にもTACにお世話になりましたので、今回も必然的にTACを選択致しました。TACの講師陣やテキスト等の「雰囲気」が、自身に合っているのだと思います。

効果的な学習方法

「講義を聴いて過去問で復習する」というオーソドックスな学習方法を徹底しました。私はWeb通信講座を受講していましたが、「動画を一時停止できる」ことを有効活用しました。具体的には、「2時間半、丸々講義を聴いてから過去問演習に移行するのではなく、小項目ごとに動画を一時停止し、都度、該当箇所の過去問を解く」というスタイルで学習しました。この方が確実に知識を定着させることができると考えたためです。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

学習開始直後は、「宅地建物取引士・管理業務主任者よりも一段階難しく、一筋縄ではいかない」という印象を抱き、「自分の力では、合格は難しいかもしれない」と弱気になった時期もありました。この試験は、「合格したい」という気持ちが強い人が勝つ試験だと感じました。

仕事等と試験勉強の両立法

「空き時間を有効活用すること」と、「ほんの少し無理をして、頑張ること」の2点が大切だと考えます。ついつい「ほかごと」に走ってしまいそうな時に、ぐっとこらえて、過去問題集を手にするようにしていました。また、少し睡眠時間を削ることで時間を捻出しました。

TACを受講して良かった点**<講師>**

落ち着いた語り口調で丁寧に説明してくださるので、とても自身の好みに合っていました。講師の方の性格は大切だと思いますので、是非、体験講義を受講して、ご自身に合った講師の方を見つけてください。

<教材>

基本テキストは試験に必要な知識が余すことなく丁寧に記載されていて、非常に作りこまれたテキストだと感じました。過去問題集も問題と解説が見開きで確認できる仕様になっており、勉強しやすかったです。解説も丁寧に、読み込んでいくことで知識を整理することができました。

<カリキュラム>

マンション管理士試験独自の学習範囲だけでなく、その前提となる基本事項についても徹底して解説していただけるので、宅地建物取引士・管理業務主任者試験を受験してから日が経っている方にもお勧めできる内容だと思います。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

やみくもに難しい問題を出題するのではなく、本試験に即した「再現率の高い問題」が出題されているので、基本事項の確認にとっても役立ちました。本試験では、基本事項を理解できているかどうか大切ですので、解きがいのある問題だと感じました。

オプション講座の活用方法や受講して良かった点

マン管ヤマかけ講義は、全国公開模試と同じく、基本事項の確認にとっても役立ちました。本試験会場でも「ヤマかけレジュメ」を手に行っている受験生を多数目撃したので、後れを取らないためにも、受講必須だと思います。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

宅地建物取引士や管理業務主任者よりも一段階難易度が高く、学習開始直後は戸惑うこともあるかもしれません。しかし、ここまで頑張ってきた皆さんであれば、「合格したい」という強い気持ちを持つことで、必ず合格できます。焦らず、「テキストと過去問の往復」を徹底しましょう。

フュ キ タダ シ
冬木 忠清さん**2017マン管:合格**受講コース:マン管本科生S
(教室+Web講座)

受験回数:マン管／2回

職業:公務員・公益団体職員

過去問演習はただ繰り返すのではなく、一つ一つの選択肢ごとにじっくり検討すべきです。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

元々、不動産関係に興味があって、以前に宅地建物取引士の資格も取得しました。段々、定年が近づくようになり、セカンドライフを考える中で、自分がマンションに住んでいることをあって、マンション管理士試験を受験しようと思いました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

私の性格上、独学で勉強しても途中で挫折してしまうので、受験指導校に先導してもらったほうがよいと思いました。また様々な有意義な情報も入手でき、勉強到達度も確認できると考えました。

TACを選んだ理由・決め手

できれば休日に生講義を受けられる環境がいいと考えていたところ、比較的、駅からも近い場所にTACがありました。やはり生講義は他の受験生の頑張りも感じることができ、とても刺激になると思いました。また、TACでは空き教室を自習室として使用できるということが大きなメリットでした。

効果的な学習方法

テキストでインプット、過去問題集でアウトプットというのが基本的な流れだと思います。私の場合は、過去問演習が中心でしたが、ただ、ひたすら過去問を回すのではなく、問題の選択肢ごとに、どうしてこうなったか、どこが間違っているのかをよく考えながら、学習していくのがいいと思います。また、答練は、自分の学習の到達度をはかるには最適で、過去問題集と併せて活用していききました。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

2回目で合格しましたが、1年目は過去問に囚われすぎて、ただ繰り返すことばかりを意識してしまい、結局、問題と解答を覚えてしまうだけの状況になったため、応用問題には対応できませんでした。そこで2年目は、まず基本テキストを読み込んでから、問題に取り組みました。ここでは、数をこなすというより、選択肢ごとに重点を置いて丁寧にやっていました。

仕事等と試験勉強の両立法

平日は、ほぼ仕事に追われていたもので、通勤途中に基本テキストを読んだり、問題を少しやったりする程度でした。休日には、

TACでの講義以外はほぼ自習室にこもり、問題演習に取り組んでいました。

TACを受講して良かった点**<講師>**

ほぼ2年間お世話になった講師の講義はとても分かりやすく、ポイントを的確に丁寧に説明してもらい、本当に深く感謝しています。ありがとうございました。

<教材>

テキスト・問題集等、教材はTACのものしか使っておりません。過去問題集はフルに活用できましたし、ミニテストも最低限理解できているかを確認するのに非常に助かりました。また、「総まとめレジュメ」は試験直前期に持ち歩くのに便利で、全国公開模試等で間違った点を書き込んで、試験会場にも持ち込んでいました。

<カリキュラム>

講義は土曜日中心だったので、翌日の日曜日に復習していくパターンでした。TACでは、一通り講義でのインプット後、「過去問攻略講義」や「総まとめ講義」で知識を再確認し、弱点を発見できたので、それ以降の学習に活かすことができたと思います。

フォロー制度の活用方法や良かった点

一度の講義だけでは全てを理解できない時が多いので、そういう場合にWebフォローを活用しました。また、過去問や答練等でつまずいた時も再確認できたので、とてもよかったと思います。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試では、今まで自分では理解していたと思っていたところが実はそうでもないこと分かり、最後の頑張りをするのにとっても参考になりました。特に間違った問題では、なぜ間違ったのか確認するにはとても有意義でした。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

年齢を重ねていても、暗記に頼らずとも、TACを頼って勉強していけば、必ず道は開けると思います。肝心なのは、最後まで絶対にあきらめないことです。自分を信じて、TACを信じて、最後まで頑張ってください。応援しています。

ナカ ムラ ヨシ ヒロ
中村 佳弘さん**2017マン管:合格**受講コース:マン管本科生S
(教室講座)

受験回数:マン管／3回

職業:不動産関連

講師の分かりやすい講義・フォロー制度が良かったです。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

宅地建物取引士試験に合格後、さらなるスキルアップを目指してマンション管理士試験に挑戦しようと考えました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

マンション管理士試験の出題範囲は広く、日常業務でマンション管理を行っている人は別として、私には未知の世界であり、勉強方法・出題傾向などは受験指導校のノウハウが必要であると思いました。

TACを選んだ理由・決め手

最初は別の受験指導校を利用しましたが、2回不合格となったため、TACに変更して勉強することにしました。

効果的な学習方法

各分野により、学習方法は異なると思います。例えば民法などは過去問を重点的に、マンション標準管理規約は最近の変更点を、建物及び附属施設は建物全体の知識が必要といった具合です。会計・財務については簿記3級程度の勉強を行うと良いです。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

受験時期が冬なので、体調管理は重要です。また、全国公開模試の結果には良くも悪くも左右されるべきではなく、結局は最後まで手を抜かず頑張っていくことが必要です。

仕事等と試験勉強の両立法

試験勉強との両立は本人の考え方次第であり、本試験までの時間は受験生全員同じだと自分自身に言い聞かせ、無駄な時間を無くし、メリハリのある時間を過ごそうと努力しました。

TACを受講して良かった点**<講師>**

TACの講師の方々は過去問に精通し、講義中も具体例をあげて法律の解釈を説明していただきました。また建物の施設・構造でも絵や写真を活用し、とても分かりやすかったです。

<教材>

教材は内容的には十分であり、とてもためになりました。

フォロー制度の活用方法や良かった点

TACのクラス重複出席フォローはよく利用しました。このおかげで、理解度が上がり、問題点もより明確になりました。また、質問メールを利用し、その回答のおかげで理解できた点は良かったです。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試の良い点は、取りこぼしの部分で追加論点が発見でき、その分野を重点的に学習できたことです。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

都内では、マンションに住んでいる人々が増加傾向にあり、マンション管理士の必要性は高まると思われます。必ず合格するという強い思いで、勉強に打ち込めば、必ず合格できます。

イノ ウエ サカシ
井上 賢さん**2017マン管:合格**受講コース:マン管本科生S
(教室講座)

受験回数:マン管／3回

職業:独立開業

合格は自習室の利用が大きな要因となりました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

30年前に独学で宅地建物取引士の資格を取得しましたが、マンションに関する新しい法律が誕生したのを知り、マンション管理士を受験することにしました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

マンション管理士は独学ではハードルが高いことは認識しておりましたので、最初からTACに決めていました。仕事先から八重洲校が近くて便利な点も考慮しました。

TACを選んだ理由・決め手

TACのことは内容のすばらしさを良く知っていたので迷うことなく決め、近くて自習室も利用できて良かったです。

効果的な学習方法

マンション管理士試験では、基本の区分所有法・管理規約等の理解がまず必要と考え、最初は徹底的に読み込みを行いながら、通学しました。このおかげで、後の講義にも楽しく臨めることができました。まずは、インプットから始めて臨んだことがよかったと思います。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

正確な条文理解、数字等の記憶に苦勞しました。とにかく予習・復習は大切なことはもちろん、あきらめずに努力するしかないと思います。

仕事等と試験勉強の両立法

自由業なので無理のないスケジュールを立て仕事と勉強に振り

分け、どちらも集中力を高めて努力しました。勉強するために有効に時間が取れたことが良かったです。

TACを受講して良かった点**<講師>**

講師には大変お世話になり、良く理解できました。

<教材>

TACの教材を完璧にマスターすれば、合格は大丈夫です。テキスト・過去問題集等は本当に役立ち、すばらしい教材です。

<カリキュラム>

TACのカリキュラムは完璧で、私でも良くついて行きました。誰でも努力すれば合格できます。

フォロー制度の活用方法や良かった点

仕事先から時間があれば、TACの自習室へ行って勉強しました。私の合格はこの自習室の利用が大きな要因となりました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

最後の仕上げに全国公開模試の活用は有効です。時間配分や自分の実力を知るためにも利用すべきです。

オプション講座の活用方法や受講して良かった点

オプション講座は全て受講しました。最後の仕上げには必要です。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

マンション管理士を目指す方は、まず基本の区分所有法を徹底的に勉強することから始めるべきだと思います。完璧にこの区分所有法のマスターができれば、後の勉強が楽しくなると思います。

サ トウ ヒロ アキ
佐藤 浩明さん**2017マン管:合格**受講コース:マン管本科生
(教室+Web講座)

受験回数:マン管／1回

職業:製造業

フォロー制度を上手く活用し、さらなる理解に努めました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

宅地建物取引士・管理業務主任者に合格し、不動産関連の資格であるマンション管理士も併せて取得したいと思いました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

平日の講義は出席することは難しい状況でしたが、土曜クラスの存在を知り、出席できることが分かったためです。また、自分の場合は教室での講義が必要と思っていたからです。

TACを選んだ理由・決め手

土曜クラスがあり、頑張れば全ての講義に出席できそうと思ったからです。

効果的な学習方法

過去問はなるべく毎日解くようにし、用語に慣れるため、できるだけ講義を2回聴講するようにしました。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

普段、使わない言葉・用語があるため、慣れるようWebフォローも活用しました。

仕事等と試験勉強の両立法

仕事との両立ですが、夕方以降の様々な業務は減りました。また、通勤電車でも過去問を解くようにしました。

TACを受講して良かった点**<講師>**

講師が関連する資料をたくさん配布していただけたので、幅広く知識を身につけることができたと思います。

<教材>

最後の総まとめ講義の教材は非常に良かったと思います。追い込み時期はこれを全て覚えれば、なんとかなると思い、繰り返し読み込みました。

フォロー制度の活用方法や良かった点

Webフォローやクラス重複出席フォローを活用しました。渋谷校・八重洲校という場所も良かったです。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試では、自分の実力の位置を掴め、また復習用の教材としても活用できました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

講義では、いろいろな情報を頂けるので、幅広く知識を身につけることができ、本試験にも対応できる力が自然とついていくと思います。

マル タ ア シュウ
丸田 亜柊さん**2017管理業：合格**受講コース：管理業速修本科生
(教室講座)

受験回数：管理業／1回

職業：マンション管理関連

TACの教材は実務においてもよく利用しており、重宝しています。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

管理業務主任者の資格を取得するよう指示を受けたことが一番のきっかけですが、マンション管理をする上での様々な知識がたくと考えたこともまたきっかけの一つです。

TACを選んだ理由・決め手

TACを受講するよう薦めていただいたためです。TACの基本テキストはとても分かりやすく、過去問題集も7年間分あったため、出題されるポイントをつかみ、理解することができたため大変良かったと思います。

効果的な学習方法

とにかく過去問を繰り返し解くことに尽きると思います。まず、過去問を解き、分からない部分はすぐ解説を見て、それでも分からない部分は基本テキストに戻ることが効果的だと思います。また、管理業務主任者試験は絶対に得点すべき分野、深入れすべきではない分野と分かれているため、私は絶対に得点するべきところは必死に覚えるようにしました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

一時期忙しい時期があり、全く勉強できなかったため、答練ではあまり得点ができず大変焦りました。しかし、そこで自分の実力を知れたからこそ直前期は必死になって勉強し、こうして合格できたのではないかと思います。

仕事等と試験勉強の両立法

本試験直前は大学の卒業論文の執筆と重なり大変苦勞しました。そのため基本テキストの重要部分をスマートフォンで撮影し、電車の移動中にひたすらその画像を見て覚えるなどスキマ時間を有効活用しました。ただし、睡眠時間だけはしっかり確保する

ようにしました。

TACを受講して良かった点

＜講師＞

覚えるべきポイントや覚えやすいゴロ合わせなどを教えていただいたことがとても良かったと思います。また、実務に役立つ情報や宅地建物取引士・マンション管理士など他資格試験で重要視されるポイントも教えてもらい大変参考になりました。

＜教材＞

過去問が7年間分あったこと、理解しにくいポイントも図で見やすく解説されていたことが大変役立ちました。また、TACの教材は現在の実務においてもよく利用しており、重宝しています。

＜カリキュラム＞

一通り受講後、一問一答のミニテストがあり、その後に答練・全国公開模試と段階を踏んだカリキュラムであったため、無理なく知識を習得できるようになりました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

自分の点数・順位が判明するため、全国で自分がどのランクに位置しているのかを把握することは大きな利点だと思います。また、全国公開模試から本試験まで少々期間があったため、苦手部分の克服も出来たことも良かったと思います。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

私の場合、この資格取得で手当や昇進など大きな恩恵がありましたので、マンション管理業界に就職を予定している方、勤務されている方は特に頑張っていたきたいと思います。TACをフル活用すれば合格できます。

ササ ガワ マサ ヨシ
笹川 正義さん**2017管理業：合格**受講コース：管理業速修本科生
(DVD通信講座)

受験回数：管理業／5回

職業：製造業

毎日少しの時間でも継続的に学習すれば、直前期には大きな力となります。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

時代の目まぐるしい変化により、一つの知識だけでは他人と差別化ができず、また自分の能力に「ストップ」をかけるのもいやだったので、様々な知識を持ちながら社会に対応していきたくったためです。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

傾向と対策をしっかり掴みたかったことと、法改正の論点が多く出題されることも分かり始めてきたので、利用することにしました。独学では、マンネリと他人との競争ができなくなることが大変怖かったからです。

TACを選んだ理由・決め手

宅地建物取引士・簿記2級とお世話になり、学習の進め方が自分の仕事と家庭の間の学習時間をうまく確保することができるので決めました。また、受講料割引制度を活用できる点も金銭的負担が少なかったので決めました。

効果的な学習方法

TACのスケジュールに合わせて、基本テキスト・過去問題集・ミニテストを中心に行なって下さい。類出箇所は、講義で必ず説明がありますので、絶対に得点できるようにしてください。最後の二カ月は、過去問題集を繰り返して、TACが指摘する法改正にも必ずチェックをして試験に取り組んで下さい。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

初めの受験の頃は、区分所有法・標準管理規約・標準管理委託契約書とマンション管理推進センターとマンションの管理の適正化に関する指針の区別ができず、全てが一緒になってしまい

受験に数回失敗しました。的確な知識の整理に心がけて下さい。

仕事等と試験勉強の両立法

仕事と家事と町内会の仕事との3つの両立は難しかったですが、最低限毎日40分勉強する時間を決めてコツコツ勉強することで、試験日が近づくにつれて大きな力となるので、あきらめないで続けることが大変重要です。

TACを受講して良かった点

＜講師＞

過去に本試験で出題された点も教えていただき、それが最後のラストパートの復習にも役立てました。カリキュラムについては、目標までのスケジュールが「見える化」されていて良かったです。

＜教材＞

単元ごとに分かれ、勉強しやすかったです。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

自分の直近の知識の整理がついている箇所と整理ができている箇所が発見があり、もう一度原点に帰って知識の整理ができた点が良かったです。また正解を得たとしても、必ず知識の不安な要素もあるので、必ず再チェックを行えた点が良かったです。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

「継続は力なり」とよく言われますが、毎日必ず勉強して下さい。一日・二日やらないと今まで継続してきたことを忘れて、取り戻すのに何倍もの時間がかかり無駄も多くなります。一方、合格することにより、今まで見えなかったものも見え、考え方も変わります。

イケ ガ ヤ カヨ
池ヶ谷 華世さん**2017管理業：合格**受講コース：管理業速修本科生
(教室+Web講座)

受験回数：管理業／1回

職業：不動産関連

模試を受験したことで、本試験のほうが易しく思えました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

転職を機に管理業務主任者という資格を具体的に知りました。宅地建物取引士を保有していたこともあり、仕事の幅を広げるために取得を目指すことにしました。また分譲マンションの取引(賃貸・売買)の際にも活きたと思いました。

TACを選んだ理由・決め手

コースが豊富にあったこと、宅建士合格者割引などを利用できた価格面が決め手でした。スケジュールが合わなくてもWebフォローや他校舎へのクラス振替出席フォローなど柔軟に対応していただける点も良かったです。

効果的な学習方法

通学で学んだセクションを、その週の内に振り返り、ミニテストを行いました。通勤中には、Webフォローを利用し、最後の一ヶ月は過去問題集を解き、間違えた問題にチェックを入れ、該当箇所にはテキストの振り返りを行いました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

平日は時間がなかなか取れず、すぐに次の講義が来ってしまう状況でした。教室講座だったので、ペースが強制的に進むことがむしろ良かったのだと考えます。また、業務外の区分所有法など学習には苦勞しました。

仕事等と試験勉強の両立法

自宅ではなかなか集中し続けるのが困難なため、カフェや図書館等で時間を決めて学習しました。通勤でのスマートフォンで講義視聴できたのもとても役立ちました。また周囲の人間にも受験を公言し、スケジュールの協力を依頼しました。

TACを受講して良かった点

＜講師＞

Web担当講師が非常に分かりやすく、また、公開模試の質も実際の本試験に近かったと思います。

＜教材＞

基本テキストは主旨が分かりやすく、法改正についてもレジュメを頂いていたので、安心して受験できました。

＜カリキュラム＞

速修コースを受講しましたが、ムダのない計画的な時間配分で、短期間で効率的な学習が行えました。寸前で受験を決めたので、夏スタートのコースがあることは助かりました。

フォロー制度の活用方法や良かった点

教室講座・Webフォローのそれぞれの担当講師の講義を聴くことによって、学習の幅と理解が深まりました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

時間配分や緊張感が実際の試験でも役立ちました。宅建士は独学で取得しましたが、当日とても緊張した記憶があります。一方で今回は落ち着いて受験ができたように感じ、難易度も実際の本試験のほうが易しく思えました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

インプットからアウトプットまでを講義の流れに合わせて行えば合格できると思います。要点を押さえて効率的な学習ができれば、結果に反映される試験だと思います。法律関係は内容理解、その他の項目は記憶が重要です。教室に通える方は教室講座の利用をおすすめします。

コシ ノ タカ フミ
越野 隆文さん**2017管理業：合格**

受講コース：管理業宅建士受験生用サポートバック

【現：管理業サポート本科生】
(DVD通信講座)

受験回数：管理業／1回

職業：洋品店勤務

TACの効果的な学習カリキュラムなら、宅建士試験後の短期間でも合格可能です。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

管理業務主任者を目指したのは、以前に宅地建物取引士に合格し、試験科目が共通している部分が多かったため、少しの努力で合格できるかと思い、時間は短かったですがチャレンジしようと思いました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

自分だけで勉強するよりも、講師の講義が聴け、要点のあるテキストも使用できたりするので、1人でやるよりも効率が良い方法だと思い、選びました。

TACを選んだ理由・決め手

以前、宅建士講座を受講し、その時に宅建士受験者向けの管理業務主任者講座があると知り、これは自分に向いていると思い、TACを選びました。

効果的な学習方法

初めにDVD講義を視聴しながら、テキストを一通り最後まで目を通しました。その後、過去問題集を始めから全部やり、そして解説を聴き、大事な数字や用語をマーキングし、その中から数字だけをまとめた資料を自分で作り、それを暗記用に使用しました。これは資料作成時にも覚えることができるので、有効だと思いました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

管理業務主任者試験は、細かい数字を覚えることが多く、その点に苦勞しました。特に設備関係など馴染みがない分野はなおさらです。

仕事等と試験勉強の両立法

まとまった時間がとれない時は移動中など、スマートフォンに自分

でまとめた資料を見るようにしていました。一方、時間があるときには、本試験形式で問題を解いてみたりしていました。

TACを受講して良かった点

＜講師＞

講師の声も聴きとりやすく、講義中に重要部分や試験によく出ている部分などをわかりやすく解説してくれたので、ポイントが掴みやすく、効率良く勉強ができたと思いました。

＜教材＞

初心者でしたが、TACのテキストはわかりやすく記述され、充実していたので良かったと思います。

＜カリキュラム＞

宅地建物取引士試験後の講座で、短い期間ながらも効果的な学習ができました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

本試験前に自分の実力が判明し、模試受験者の中での順位も分かり、苦手分野の確認と復習にも使え、今後の学習のはずみがついて良かったと思います。

オプション講座の活用方法や受講して良かった点

管理業ヤマカキ講義は、直前期に重要ポイントの総まとめができるので、記憶がはつきりと残り、本試験でも役に立ちました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

管理業務主任者試験は、数字など覚えることが多く、大変だと思いますが、毎日短い時間でもいいので、勉強を続けていくと、徐々に実力がついていくと思うので、コツコツと頑張ってください。

シ ミズ ヒトシ
清水 仁さん**2017管理業：合格**

受講コース：管理業宅建士受験生用サポートバック

【現：管理業スパート本科生】
(DVD通信講座)

受験回数：管理業／1回

職業：会社員

宅建士の学習経験者の方はTACのプロ講師陣を信じて是非短期合格を目指してください。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ
マンション購入をきっかけに、不動産取引やマンション管理について興味を持ち、宅地建物取引士を取得しました。管理業務主任者試験は、学習範囲が重なっていることもあり、効率的にこの資格を取得できると考えたからです。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

TAC受講でH商簿記1級や宅地建物取引士にそれぞれ効率良く合格した経験から、限られた学習時間で合格するためには、受験指導校を利用することが必須と考えたためです。

TACを選んだ理由・決め手

TACの講義は面白く、日商簿記1級や宅地建物取引士に合格できたので、管理業務主任者試験も1回の受験で合格するために迷わずTACを選びました。

効果的な学習方法

宅建士の試験後、本試験まで2カ月程しかなかったので、基本テキストを利用しましたが、効率良く学習できました。加えて、講師の捨てる論点を明らかにしたポイントを絞った講義のおかげで、短期間で合格レベルのインプットができました。アウトプットとしては、過去問題集を3回転し、理解できていない選択肢を重点的に、試験開始直前まで再びインプットを続けました。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

短期合格できた勝因は、講師が講義で教えてくれた重要論点やTACのテキストと過去問のみに集中できたことだと思います。これは、自身の過去の経験から、TACの講師を信じてやっていれば、合格できると考えられたことです。

仕事等と試験勉強の両立法

働きながら、子育てもしながらの受験だったので、学習時間を捻出するのに苦労しました。通勤時間や子供の習い事の待ち時間

など、常にテキストや過去問を携帯し、細切れの時間をうまく学習時間に活用しました。

TACを受講して良かった点

<講師>

短期合格を意識した講師の講義は、基本テキストを読んだだけでは分かりにくい重要論点など、メリハリのある解説が知識のインプットに非常に役立ちました。TACの講師陣はリアルプロ集団だと感じました。

<教材>

TACの基本テキストは、一目で重要論点が判別でき、広範囲な管理業務主任者試験を効率よく合格するためには必須アイテムでした。また、過去問題集は選択肢ごとに丁寧な解説があり、基本テキストに戻らなくても知識の整理ができる優れたものです。

<カリキュラム>

2カ月という短期で合格へ導くノウハウが沢山詰まっており、あくまでも宅建士試験学習者のための新たな論点に絞った管理業務主任者試験合格カリキュラムでした。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

実際の試験問題より少々難しい予想問題と考え、受験しました。間違えた論点を見直して、知識の補充に活用し、重点的にインプットすべき論点が明らかとなり、ラストスパートの学習方針を立てることができました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

宅建士試験を学習された方は、その知識に少しの努力を加えることにより、管理業務主任者試験の合格レベルに到達することができるので、是非、W合格を目指してください。TACの講師陣を信じ、このコースに専念することにより、たった2ヶ月で必ず合格できます。

ヤマ モト ヤス マサ
山本 泰正さん**2017管理業：合格**

受講コース：管理業宅建士受験生用サポートバック

【現：管理業スパート本科生】
(個別DVD講座)

受験回数：管理業／1回

職業：金融機関

ポイントを絞った講義で、無駄なく効率的な学習ができました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

宅地建物取引士合格のために勉強してきたことを活用して合格できることに魅力を感じました。さらに、マンション管理士合格にもつながる学習となることから、学習の効率が良いことと、国家資格であることもきっかけです。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

社会人なので学習する時間が限られており、いかに効率的に学習するか最大のポイントであり、学習のノウハウ・メソッドを保有している受験指導校を利用することが、自己のパフォーマンスを最大に活用することに結びつく判断したからです。

TACを選んだ理由・決め手

中小企業診断士受験で長年利用していることから、最大の信頼感があったことです。テキストが特に良くできており、DVD等を活用して自分自身に合った学習スタイルで利用することが可能であるなど選択肢も多いです。また校舎スタッフの方が親切でもありました。

効果的な学習方法

基本テキストと過去問題集の2冊のみでの学習でした。DVDでの講義では、ポイントを絞った学習で、短期間でいかに効率的に合格するかメソッドを徹底されたことで、学習のメリハリがハッキリしました。不安にならずに自信を持って最後まで2冊の書籍のみで学習することができました。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

時間がないことから、いかに学習時間を捻出するかが一番苦労しました。集中できる学習環境として、TAC京都校の自習室を最大に利用し、休日は朝から夕方まで、最後の一週間は特に集中することが大切でした。

仕事等と試験勉強の両立法

仕事も試験勉強も効率的に実行するために、事前の計画をしっかりと立案することです。月間スケジュールを組み立てて着実に計画を達成しようとしたが、無理をせずにゆとりを持たせることも大切です。

TACを受講して良かった点

<講師>

DVD担当講師は、メリハリのある講義でとにかくポイントを絞って解説してくださり、無駄なく効率的な学習ができました。

<教材>

基本テキストと過去問題集は非常にわかりやすく、論点・ポイントが整理されており、とにかく100%利用することのみに集中しました。

<カリキュラム>

学習期間が短い受験生のために、合格するために何が必要なのかわかりやすく計画的に作成されたカリキュラムでした。メリハリのある内容で、最後まで効率良く学習できました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

初受験のため、時間配分など本番と同じ時間で受験することは、非常に有効でした。自分自身の弱点も再確認でき、残りの学習を弱点克服など効率的に実行し、合格に結びついたと思います。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

とにかくTACのテキストとメソッドを信じて、自分自身も信じて、100%以上の力を受験会場で発揮してください。努力は運を支配します。最後まで、あきらめないで努力したことが必ず合格に結びつきます。頑張ってください。

ナカ ムラ ユ カリ
中村 有香理さん**2017管理業：合格**

受講コース：管理業宅建士受験生用サポートバック

【現：管理業スパート本科生】
(個別DVD講座)

受験回数：管理業／1回

職業：金融業

TACのカリキュラムなら、宅建士試験後でも十分合格を目指せます。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ
宅地建物取引士試験の勉強で知識を習得したので、それを活かして、他の資格も取得できるなと思い目指しました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

不動産業で勤務していない事もあり、独学ではなかなか難しいと思いました。そのため、資格取得の為の勉強法や、ポイントをおさえた論点を教えてもらえるのは、受験指導校だと思って決めました。

TACを選んだ理由・決め手

宅地建物取引士の資格取得の為に、TACに通いながら勉強したからこそ、合格できたと思っています。今回もこのカリキュラムがあったので、引き続きTACでお世話になりました。

効果的な学習方法

このコースは、宅地建物取引士試験後の勉強スタートでも十分に合うカリキュラムになっていて、短い時間の中でもポイントを絞った勉強ができた事が、非常に効率的な学習方法だったと思います。又、過去問も毎日トレーニングを重ねる事でしっかり身に付いていく実感がありました。TACの過去問は非常に良く作られていると思います。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

宅地建物取引士試験後、試験勉強から解放されたい気持ちと葛藤する中で、DVDの視聴からスタートできたのは気持ち的に楽でした。本試験日まで短い期間でしたが、だからこそもうひとふんばりという気持ちで頑張れました。

仕事等と試験勉強の両立法

過去問を活用し、平日でも必ず毎日触れるようにしていました。

又、週末の土日の時間を一杯勉強の時間にあてました。

TACを受講して良かった点

<講師>

DVD視聴でしたが、講師が非常に分かりやすく、とても丁寧に教えて下さったのが印象的でした。事例を織り交ぜながらの説明が理解に結びついていくイメージでした。

<教材>

宅建士受験生用の教材であったことから、過去問を含め非常に良く勉強しやすかったです。また答練の問題も繰り返し活用し、とても良い教材だと思います。

<カリキュラム>

短期間の中で、しっかりカリキュラムが組まれていたので、非常に勉強しやすかったです。決められた時間の中で、やるしかない状況に持っていかれたのも、TACのおかげかと思っています。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試は非常にありがたい存在でした。直前まで試験勉強が思うように進んでいませんでしたが、自分の弱点の確認と復習をすることで、しっかり習得することもできたからです。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

私は宅地建物取引士試験とW受験しましたが、モチベーションを保ったまま勉強できました。しかし、それはTACという力強いサポートがあったからだと思います。過去問や答練など教材をしっかりやれば、必ず合格できます。自信を持って取り組みれば、合格は目の前です。

ニシ オカ トシ ヒロ
西岡 利浩さん**2017管理業：合格**

受講コース：管理業宅建士受験生用サポートバック

【現：管理業スパート本科生】
(個別DVD+Web講座)

受験回数：管理業／1回

職業：不動産関連

洗練されたTACのシステムで合格を掴んでください。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

転職した会社が、不動産関連業務を行っており、早期に戦力化して周りに溶け込むには何が必要か考える中で、宅地建物取引士試験と併せて管理業務主任者試験へのチャレンジも一つのきっかけになるのではと考えました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

最初、書籍を購入し独学で試験に臨もうと考えたのですが、久々の試験勉強ということや、時間を無駄にするのももったいないと考え、思い切って受験指導校を利用することにしました。

TACを選んだ理由・決め手

TAC渋谷校が通勤途中にあり、自宅からも近く便利でした。また宅建士試験との同時受験を受講相談する中、限られた時間でのチャレンジへ向けて、宅地建物取引士受験と連動したカリキュラムも決め手でした。

効果的な学習方法

仕事でまとまった時間が取れず、長時間集中力を保つには年齢的に厳しいこともあり、学習はTACの講義と通勤電車の中での過去問演習に限定しました。この週2回の講義視聴をペースメーカーとして範囲を絞って、基礎を徹底しました。できなかったところは次回の講義までに復習し、講義に遅れずについていくことだけ心掛けたことが結果に結びついたのだと思います。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

一通り講義が終了し、答練等のアウトプットでなかなか成果に結びつかなかったことです。答練の復習、時間配分、試験時間中の集中力維持など、自分なりの方法を整理するのに苦労しました。

仕事等と試験勉強の両立法

仕事と家庭生活で、まとまった学習時間はなかなか確保できませんでした。夜のDVD視聴と通勤電車等の細切れ時間で集中し、カリキュラムに遅れないことを心掛けたことが両立のポイントです。

TACを受講して良かった点

<講師>

限られた時間・コマ数のカリキュラムで大丈夫か？と最初は思いましたが、「試験に向けた力配分と勝敗を分けるポイント」がしっかりと伝わってきました。講師の「合格を目指す為のエッセンス」が凝縮された講義に非常に助けられました。

<教材>

テキストは良く整理され、これだけで十分と言える内容で安心でした。

<カリキュラム>

インプット時期のカリキュラムにおいて、民法は充実していました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試では、本番で起こりうるトラブルをあえて試してみたりしました。実際、本試験当日、電車が遅延し、焦りましたが、何とか平常心で乗り切れました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

TACのシステムは、本当に洗練されています。全くの初学者だった私も約2ヶ月のカリキュラムをしっかり受講するだけで、何とか資格取得に滑り込むことができました。TACのシステムを活用して、来年はあなたが栄冠を掴んでください。

ヒロ シマ カズ ユキ
廣島 和行さん**2017管理業：合格**

受講コース：管理業宅建士受験生用スパートバック

【現：管理業スパート本科生】

(教室+Web講座)

受験回数：管理業 / 1回

職業：自営業

宅地建物取引士受験者の方には、同一年度での管理業務主任者受験をオススメします。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

親がマンションを幾つか所有し、マンション管理や管理組合の総会等にも出席していることもあり、知識として必要だと感じたからです。管理業務主任者と同年に宅建士の勉強もしており、その知識が流用できる点も理由です。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

TACで宅建士講座を通学していたこともあり、宅建士受験生用の講座も用意されていたので、独学で勉強するよりもそちらを受講した方がしっかり知識が身につく効率的だと考えたからです。

TACを選んだ理由・決め手

TACの宅建士講座を受講した際、講師がとても分かりやすい講義をしてくれたことで、TACの講義・テキストへの信頼感が高まったからです。また、通学できない時、家のパソコンで受講できるWebフォローがあったことも理由です。

効果的な学習方法

宅地建物取引士試験と同様、過去問題集を3回ほどは繰り返し、問われていることを理由も含めて完璧にしました。ミニテスト・答練の前には、しっかり復習をして高得点を取ることでモチベーションアップにつながるとしています。また、講義で「テキストのこの部分は無視してかまわないです。」と言われたことには全く手をつけず、学習範囲を絞ることも大切だと思います。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

管理組合の決議内容によって理事会だったり、総会だったり、過半数だったり、3分の2以上だったり多岐にわたっているのを、それらを整理して覚えることです。また、マンションの建築、設備に関しては殆ど知識がなかったのを、それらを覚えるのにも苦労しました。

仕事等と試験勉強の両立法

毎日、決まった時間に勉強する、休日にはまとめて勉強するなどスケジュールをあらかじめ決めて勉強時間を確保することで、両立できたと思います。スケジュールングを怠ってしまうと、つい勉強することが後回しになってしまうからです。

TACを受講して良かった点**<講師>**

Webの講師の講義がとても分かりやすかったです。要点・試験で重要な点は詳しく、一方テキストに記載されても、試験上それほど問われない点はあまり説明しないことで、学習の重要項目のみを効率的に学習できました。

<教材>

要点がしっかりとまとまっていて、重要な点は赤字になっているなどして分かりやすかったです。テキストは分厚かったですが、この一冊だけの内容をしっかり理解すれば、学習範囲を網羅できるという安心感があったことも良かった点です。

<カリキュラム>

2ヶ月で管理業務主任者試験の学習内容を網羅するのは大変でしたが、毎回の学習範囲がほどよい量だったので、何とかついていくことで合格に結びついたと思います。

フォロー制度の活用方法や良かった点

Webフォローは時間と場所の制限なく自宅のパソコンでTACの講義を受講できたので、ストレスなく勉強できたことが良かったです。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試を本試験と仮定して集中して解き、時間配分・問題を解く順番なども意識して臨みました。また模試の結果が良く自信につながり、本試験でも緊張せずメンタル面でのメリットがありました。

オプション講座の活用方法や受講して良かった点

管理業ヤマかけ講義を受講し、一問一答形式+解説で試験直前期に必要な復習が出来たこと、間違えそうな所の再注意、復習ができたことが良かったです。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

管理業務主任者試験は宅地建物取引士試験後から学習を開始しても十分間に合います。民法・区分所有法など宅建士の学習知識がかなり活かせる部分がありますし、是非、同一年度での受験をお勧めします。TACの講義・テキスト・カリキュラムを信じて頑張ってください！

オカベ マリコ
岡部 真梨子さん**2017管理業：合格**

受講コース：管理業宅建士受験生用スパートバック

【現：管理業スパート本科生】

(教室講座)

受験回数：管理業 / 2回

職業：マンション管理関連

TACでマンション管理会社のフロント職に就きたいという夢を現実に達成できました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

マンション管理会社のフロント職に就きたかったため、管理業務主任者試験合格を目指しました。合格後、フロント職に就くことができて、夢を現実にすることができました。管理業務主任者は管理会社で働く上で必須の資格だと思います。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

宅地建物取引士試験受験後から、管理業務主任者試験日まで限られた時間の中で、独学で勉強し合格する自信がなかったため、TACを利用しようと思いました。宅建士講座でお世話になっていた講師の存在も大きかったです。

TACを選んだ理由・決め手

宅建士講座の講義がとても分かりやすく、フォロー体制も整っており、働きながらでも通学し、合格することができたため、TACを選びました。TACの各校舎は駅近が多く、通いやすい点も良かったです。

効果的な学習方法

宅地建物取引士試験の受験後から管理業務主任者試験の受験まで、時間がなかったため、テキストを十分に読み込めず、過去問題集を時間の限り解きました。解けなかった問題は、テキストに線を引き、再度確認を行い、この流れを解けるようになるまで続けました。マンション管理適正化法は毎日、触れることが日課でした。やはり合格に過去問は必須だと思います。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

宅地建物取引士試験の受験の方に力を入れていたため、その後の管理業務主任者試験の受験に向けて、やる気を持続させることが一番苦しかったです。勉強をする環境を無理やりにも作る必要があったため、TACにお世話になることに決めました。

仕事等と試験勉強の両立法

朝は起床後2時間勉強、通勤中の電車は休息の時間にあて、

帰宅後は夕食後1時間程度勉強というスタイルでした。朝の時間を有効に使えば、プライベート・仕事・家庭との両立が可能です。

TACを受講して良かった点**<講師>**

宅建士講座でもお世話になった講師だったので、モチベーションを保つ難しさなど、理解していただいていたため、TACにして良かったと思いました。諦めなくなった時、励まして頂いたことにも感謝しています。

<教材>

重要ポイントなど一目で分かり、使いやすいテキストでした。この基本テキストと過去問題集をセットで使うことにより、インプット・アウトプットができたため、効率的に勉強することが出来ました。

<カリキュラム>

宅地建物取引士試験終了後からの限られた期間の中でも十分合格可能なカリキュラムだと思いました。ミニテストも、モチベーションアップのためにとても役立ちました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

自分の実力を試す良い機会でした。本試験と同じ緊張感を味わえ、時間配分など、全国公開模試を通じて戦略を立てられ良かったです。自分が足りていない分野も知ることができたので、合格につながるためにとても必要だと感じます。

オプション講座の活用方法や受講して良かった点

ヤマかけ講義は、問題数が多いため、自分の苦手・得意分野が明確になりました。内容整理もできるため、本当にオススメです。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

過去問を全て解けるようになれば、必ず合格できます。試験本番では、過去問にはなかったような問題が数問出題されるため焦りますが、得点すべき問題を的確に解ければ、大丈夫です。忍耐力が必要ですが、頑張ってください。

イシ カワ ノブ コ
石川 修子さん**2017管理業：合格**

受講コース：管理業宅建士受験生用スパートバック

【現：管理業スパート本科生】

(教室+Web講座)

受験回数：管理業 / 1回

職業：建設・住宅関連

両親とTACの力強いサポートのおかげで、短期間で効率よくW合格出来ました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

資格取得のきっかけは、会社の上司に宅地建物取引士の取得を薦められ、またTACの宅建士講座を受講中に、管理業務主任者試験とのW合格ができる講座があると知ったからです。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

私は仕事に家事、まだ幼い子供達の育児があり、勉強する時間の確保が難しかった為、1回合格が絶対条件で再受験は考えておりませんでした。そのため、いかに短期間で効率よく学べるかを最優先に考えました。

TACを選んだ理由・決め手

部署内で受験対策のアドバイスを頂いた方々がTACに通っていたことが一番の決め手でした。また自宅近くにTACがあり通いやすく、Webの受講も可能で、私の生活状況にあった勉強方法がTACにはあったからです。

効果的な学習方法

宅地建物取引士試験終了後から約2ヶ月弱の短期間だった為、TACの教材以外は使用しませんでした。過去問に取り組み、休日はTACの講義、自習室で1日勉強する週末を送りました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

時間の確保が最大の苦勞でした。会社育児に家事に、毎日が時間との戦いです。休日は子供達を母親に預かってもらい、TACに通いました。もう今しかない、再受験はできないという危機感が常にあり、母親の協力なしには通学すら出来なかったのを、感謝しております。

仕事等と試験勉強の両立法

子育て中でしたので、両親のサポートは必須です。時間の確保が最大の悩みでしたが、初めは意識的に細切れでも空いた時間があれば、その都度テキストを広げていましたが、やがて毎日決まった時間に机に向かうことが日課のようになりました。

TACを受講して良かった点**<講師>**

試験に出る箇所を重点的に絞った大変効率的で、スピードも早

いの面白いほど頭に入ってくる、これは独学では不可能な身のある講義です。最後に私たち受講生の為に合格祈願までしてくれて一人一人握手して送り出していただきました。講師のパワーは本物です。

<教材>

講師が毎回講義の時に配るお手製プリント、ミニテスト、全国公開模試は大変役立ちました。

<カリキュラム>

短期間で効率的、無駄を一切省いた内容で勉強時間の確保が不安でしたが、確実に力がついていることを実感できる内容です。毎回配布されるミニテストで前回の講義の復習確認もできて、全国公開模試で自分の苦手分野を理解し、克服し、自信を持って本試験に臨むことができました。

フォロー制度の活用方法や良かった点

結果的に全講義出席することができましたが、Webフォローで受講することをお勧めします。倍速で聴いたり、早送りを利用すると時短にもなります。耳から入ると忘れにくくなるため、ここはポイントという箇所は繰り返し聴きました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

今現在の自分の位置や苦手分野も理解できて、更に出題形式や予想問題が凝縮された全国公開模試は受講必須だと思います。間違えた問題はできるまで毎日繰り返し取り組み、出題形式にも慣れ、実際に同じような問題も出題されていました。

オプション講座の活用方法や受講して良かった点

ヤマかけ講義は本試験直前の総まとめと出題の可能性大のポイントをギュッと凝縮した講義で受講必須です。私はWebにて受講したので、隙間時間と倍速で視聴できて効率もバッチリでした。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

仕事に育児に家事に日々追われ、資格取得なんて絶対に無理!と思っている皆様、短期間で合格は可能です。両親やTACの講師のサポートをフル活用してください!勉強時間は案外作れるものです。宅地建物取引士とのW合格も可能です。

ア トウ ツヨシ
阿藤 剛さん**2017管理業：合格**

受講コース：管理業宅建士受験生用スパートバック

【現：管理業スパート本科生】

(教室講座)

受験回数：管理業 / 3回

職業：通信関連

最終講義での握手は、試験に向けて大きな力となりました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

現在の業務では建物管理業務にも従事していることから、関連国家資格である管理業務主任者を取得することとし、また自分が居住するマンション管理組合の理事でもあることから挑戦を決めました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

宅地建物取引士を取得する際もTACを利用し、独学ではわからない学習のポイントや覚えづらい数字のゴロ合わせによる暗記方法など受験指導校ならではのノウハウを教えてもらえることに最大のメリットを感じたためです。

TACを選んだ理由・決め手

不動産関連資格の講座も充実して、講師・テキストの内容もわかりやすいものであったためです。

効果的な学習方法

最初は基本となるテキストを通読することで全体の内容を理解し、講義で習ったことは毎回ミニテストで自分の強みと弱みを把握します。そして過去問題集で学んだことの自分自身の理解度、記憶定着度を確認します。直前期は過去問題集で前回間違えた問題をやり直し、弱点を無くすよう努めます。講師が講義で配布するプリントは常に持ち歩き、通勤時などの隙間時間を活用し、理解促進・記憶の定着に役立ちました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

独学での受験はモチベーションの維持が難しかったですが、講師の熱い講義と周りの仲間の存在は、学習継続に寄与しました。

仕事等と試験勉強の両立法

サラリーマンの場合は、いかに通勤時間や帰宅後、休日を勉強

時間にあてるかがポイントとなると思います。教室講座に通って自分自身を追い込んでいくことも良いかと思います。私はTACの自習室と図書館の学習室を最大限活用し学習時間を確保しました。

TACを受講して良かった点**<講師>**

講師には大変お世話になり、熱くパワフルな講義を受講することができました。最終講義での握手は、試験に向けて大きな力となりました。

<教材>

基本テキスト・過去問題集共に大変良くまとめられて、ポイントを効率良く学習することができました。ミニテストは講義で習ったことの復習になり、記憶の定着に効果があります。また本試験を想定した全国公開模試は、実戦形式として大変有効でした。

フォロー制度の活用方法や良かった点

振替受講制度は仕事をしている関係上、時間の調整が難しい場合にとっても有効です。私もこれを利用し、助かりました。校舎によって雰囲気も異なり、気分転換にもなりました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

本番前に全国公開模試の受験は必須だと思います。時間配分や自分の強み・弱みを確認することで本試験までの期間に弱点克服の時間を有効かつ効率的に過ごすことができました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

TACを利用することで、良い講師の講義を効率良く効果的に受講でき、周りの受講生の姿を見て共に頑張ろうという強い意志を持つことができ、最後まで諦めずに挑戦することができます。

アシ カワ コウ イチ
芦川 宏一さん**2017マン管:合格**受講コース:マン管攻略バック
(教室+Web講座)

受験回数:マン管／1回

熱意のある講師とメリハリのある講義のおかげで合格できました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

以前から関心があった宅地建物取引士と管理業務主任者を受験したところ、短期合格できたので、ますます興味が高まり、今度はマンション管理士にもチャレンジしたく受験を目指しました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

マンション管理士試験は、合格率が低く出題論点も細かいため、どのテキストや問題集が自分に適しているのか見極めができないことと、1回で合格を掴むためには、独学では難しいと思ったからです。

TACを選んだ理由・決め手

TACの実績を参考にしたことはもちろん、宅地建物取引士や管理業務主任者の講座を受講し、短期合格できたこと、通学に便利で自習室が効率よく利用できることも決め手となりました。

効果的な学習方法

マンション住まいの姉宅や友人宅に立ち寄った際、マンションの給水設備や避難経路など、実際に自分の目で確認することにより、知識の定着に役立ちました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

覚えたはずと思ったことも、すぐに忘れてしまうものなので、これはもう割り切って、忘れたら覚え直すという時間を惜しまずに繰り返すしかありません。

仕事等と試験勉強の両立法

定年退職後の受験なので、時間はありましたが、忘却との戦いでもありました。あくまでできる範囲の計画で、週に1日は少なくともお休みし、気分転換も時には必要かなと感じました。

TACを受講して良かった点**<講師>**

講義は開始・終了時間ともきっちり守られた展開で、また講義内容に関連する資料を的確に用意していただき、知識の定着にとても役立ちました。受講生に合格してほしいという熱意が感じられました。

<教材>

総まとめレジュメは、項目ごとによくまとめられていて、過去問題集との活用に役立ちました。過去問題集は、問題と解説が見開きで使いやすく、重要度のランク付けは効果的でした。

<カリキュラム>

総まとめ講義はボリュームも多く復習する時間がかなり必要でしたが、その分、論点を網羅する助けになりました。過去問攻略講義は知識の定着に役立ったと感じました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試では、あらかじめ考えた順番で時間配分をして臨むことができました。また個人成績表に記載された講評や項目別正答率やランクが、直前学習に役立ちました。

オプション講座の活用方法や受講して良かった点

マン管ステップアップ講義は、管理業務主任者合格者でマンション管理士試験を受験する人には、マンション管理士試験特有の出題内容を効率的に押さえられるので、お勧めできます。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

とにかくTACの指導力を信じて、自分勝手に諦めずに最後の自分のパワーを信じて取り組みれば合格できますので、頑張ってください。もちろん、過去問題集の攻略は基本です。試験当日は最後の1分まで集中しましょう。

スズ キ ノブ アキ
鈴木 伸昭さん**2017マン管:合格**受講コース:マン管攻略バック
(個別DVD講座)

受験回数:マン管／2回

職業:不動産関連

TACの講師陣の講義内容はもちろん出題傾向などの深い分析力は群を抜いていました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

定年を前に不動産関連会社へ出向したのがきっかけとなりました。売買仲介や建物管理を行う会社でしたので、専門知識の習得と資格を持つことの優位性を考慮し、目指すことに決めました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

独学を否定はしませんが、試験に向けての準備や心構え・カリキュラムに沿った学習をすることで、孤独感がありませんし、質問を通じて講師の方々とコミュニケーションもとれ、連帯感が湧き心強かったと思います。

TACを選んだ理由・決め手

受験指導校を選ぶ際に複数校の公開セミナーへ参加しましたが、試験の出題傾向や問題の各々を非常に深く分析しておられるTACの講師の方々は群を抜いておられました。それが一番の決め手でした。

効果的な学習方法

科目によってはインプットの仕方に少し工夫をしました。設備・構造や維持保全はホームページで実物を見たりなど、ビジュアルで覚えるように努めました。イメージできるのは非常に有効です。また、何度も不正解となる選択肢はまとめて弱点克服ノートを作り、集中的に取り組みました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

全範囲を広く学習するのではなく、早い段階で自分にとっての得意科目・不得意科目の色分けをし、勉強方法と時間配分を組み立てて行くことが最終的には効率的な学習方法へと結びつくのだと思います。

仕事等と試験勉強の両立法

学習開始から本試験までの期間を長期・中期・短期と3種類のス

ケジュールを作成し、仕事の影響などで予定が狂っても短期・中期の中で修正をすることで全体のペースが守られました。

TACを受講して良かった点**<講師>**

講師陣は出題傾向や問題そのものの癖を良く把握されています。出題者の意図や狙いなども解説していただき、適切な助言・指導をいただきました。問題を解く上でこれは大変参考になりました。

<教材>

過去問題集は分野ごとに切り離して小冊子にして持つことで、軽量且つコンパクトになりますので、負担になりませんでした。

<カリキュラム>

学習開始時期に合わせた講義内容のカリキュラムが複数ありましたので、自分の都合に合わせたものを選択することで、限られた時間で必要最低限な知識を習得可能とするようできていました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

自分の知識レベルや受講生の中での相対的位置をまず知ることができます。加えて、弱点やその傾向が顕在化しますので、本試験までの克服すべきことや集中してやるべきことが明確になります。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

仕事と両立させるには、時間の使い方に尽きると 생각합니다。網羅的に全ての科目を完璧に習得しようと思わず、ある程度メリハリをつけ、捨てるところは捨ててしまう決断も大事だと思います。ご健闘をお祈りします。

チ バ テル アキ
千葉 輝顕さん**2017マン管:合格**受講コース:マン管攻略バック
(Web通信講座)

受験回数:マン管／1回

職業:独立開業

徹底した過去問中心の学習と適切な指導のおかげで遅れを取り戻し、合格できました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

マンション管理に関する問題をニュース等で見て、こうした知識を身につけたいと思ったのが契機でした。その後、インターネットで、さらにマンション管理について検索したところ、マンション管理士という資格の存在を知り、受験してみようと考えました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

受験を決めてから、書店で、マンション管理士試験の過去問題を見たところ、マンション設備の知識が細かく問われているように感じました。もっとも、マンション設備に関して知識が一切なく、これは効率よく学習する必要があると考え、受験指導校であれば、体系立てて学ぶことができると考えました。

TACを選んだ理由・決め手

マンション設備の知識を効率よくまとめて学ぶことができる受験指導校を探していましたが、受験を決意した時期が7月だったので、短期で合格可能な講座があることも必須でした。また、受講料も安いほうが良いと思い、これらの条件を満たした受験指導校がTACでした。

効果的な学習方法

過去問は目的意識を持って回しました。具体的には、1周目は条文の把握、2周目は知識整理をしながら記憶に残るための情報の一元化、3周目は知識の抜け落ちがないかチェック、4周目ではどうしても覚えられない項目をピックアップしました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

本試験が11月末に実施されるため、受験を思い立った日から、9月中頃まで学習を怠けてしまいました。その結果、直前期には、睡眠時間を削りながらの学習となり、とてもしんどい思いをしました。もう少し早く着手できていれば、直前期にも苦勞をしなくて済んだのではないかと思います。

仕事等と試験勉強の両立法

私の勉強方法は、とにかく短時間で過去問を回すというもので

す。夕食後の4時間の学習の中では、仕事のことや他のことは気にしないという独自のルールも設けました。

TACを受講して良かった点**<講師>**

過去問を繰り返し解いているうちに、どうしてもイメージが湧かず、分からない箇所が出てきました。独学では、このような状況を解決できなかったと思います。直前期にTAC各校舎で、講師に直接質問できる機会があったことは本当に良かったです。

<教材>

総まとめレジュメは、試験直前期に知識を整理するのに非常に役立ちました。特にマンション設備については、余白に図解等を書き込むことで、自分仕様のオリジナルレジュメに変貌しました。

<カリキュラム>

私は勉強開始時期が遅かったですが、早くからのTACのカリキュラムをペースメーカーに学習していけば、最後に知識を詰め込むような状態にはならなかったのではないかと思います。

フォロー制度の活用方法や良かった点

直前期にTAC各校舎における講師への質問機会は良かったです。また、過去問の解説で理解がうまくできなかった箇所は、メールで質問をすると、数日内に的確な回答が返信され助かりました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試は過去問ばかりやっている私にとって、目新しい問題が多く、知識の再確認するのに非常に役に立ちました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

マンション管理士試験は、根気よく過去問をやり、適切な指導を受ければ、必ず合格できる試験だと思います。特に、マンション設備等に関する知識は、覚えるべき知識量が多く挫折しそうになりますが、一つ知識を確かなものにするごとに、合格に近づくイメージして頑張ってください。